

SHARP®

液晶ディスプレイ

形名

8M-B32C1

取扱説明書

HDMI®

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全にお使いいただくために」(3ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる場所に必ず保管してください。

もくじ

安全にお使いいただくために	3	初期化 (リセット)・機能制限設定 (特別機能)	24
使用上のご注意	5	コンピューターで本機を制御する	25
付属品を確認する	6	接続のしかた	25
各部の名前	7	通信仕様	25
設置について	8	通信手順	25
機器の接続	10	コマンド一覧表	27
電源の接続	12	故障かな?と思ったら	30
ケーブル処理のしかた	12	アフターサービスについて	31
電源の入/切	13	仕様	32
主電源を入れる	13		
電源を入れる/切る	13		
各種設定メニュー	15		
メニューの基本操作	15		
メニュー項目の詳細	16		

付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

電波障害に関するご注意

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ クラス B 機器の技術基準に適合させるために、この製品の下記の端子に接続するケーブルは、同梱またはシールドされたものを使用してください。

HDMI 入力端子、DisplayPort 入力端子、USB 端子

お願い

- ※ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様までご連絡ください。
- ※ お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ TFT カラー液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また、見る角度によっては、色のムラや明るさのムラが生じる場合がありますが、いずれも本機の動作に影響を与える故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ 同じ画像を長時間表示させないでください。残像現象が起こる場合があります。残像現象は、動画等を表示することで、徐々に軽減されます。
- ※ 本機の廃棄については、各自治体の廃棄ルールに従ってください。
- ※ この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を「警告」「注意」に区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号の意味 (図記号の一例です。)



記号は、**気をつける**必要があることを表しています。



記号は、**してはいけない**ことを表しています。



記号は、**しなければならない**ことを表しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源コードを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。本機や重いものの下敷きにしらない。加熱しない。加工しない。また、熱器具に近づけない。電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。



電源は、正しい電源電圧のコンセントを使用する。付属の電源コードは AC100V 用です。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り始めたら、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。



発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が起きたら、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



機器を落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



クリップやピンなどの異物を機械の中に入れない。火災や感電の原因となります。



風通しの悪い場所、ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気の当たる場所で使用しない。腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境で使用しない。火災の原因となります。



本機の裏ぶたを外さない。改造しない。内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となります。



本機に水がかかるような場所に設置しない。ぬらさない。火災や感電の原因となります。本機の上や近くに花びんなど、水の入った容器を置かないでください。風呂やシャワー室では使用しないでください。エアコン等水を排出する機器にも注意してください。



アースを接続する。アースが接続されないで万一、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。本機の電源プラグはアース付き3ピンプラグです。アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。



航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの高度な信頼性を必要とする設備への組み込みや制御などを目的とした使用はできません。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。



電源コードは、必ず付属または指定のものを使用する。
付属や指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



本機近くのコンセントを使用する。
電源プラグの抜き差ししやすい場所のコンセントを使用する。



電源コードは、タコ足配線しない。
タコ足配線をすると、過熱により火災の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。



火災や感電を防ぐために、次のことを守る。

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所で使用しない。
発熱や発火の原因となることがあります。



ぐらつく台の上や、不安定な場所に置かない。強い衝撃や振動を与えない。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



うつ伏せ、あお向け、逆さまにして使用しない。
熱がこもり、発熱や発火・故障の原因となることがあります。



上にものを置いたり、上に乗ったりしない。
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。



風通しの悪いところに置いたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしない。
通風を妨げると内部に熱がこもり、故障や発熱、発火の原因となることがあります。



画面を強く押ししたり、衝撃を与えたりしない。
画面に力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。



硬いものでこすったり、たたいたりしない。
破損してけがの原因となることがあります。



移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、接続されているケーブルを外す。
コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。



通風孔に付着したほこりやゴミはこまめに取り除く。
通風孔にほこりがたまると、発熱や発火・故障の原因となることがあります。



年に一度を目安に内部を清掃してください。(もよりのお客様ご相談窓口にご相談ください。)
内部にほこりがたまると、発熱や発火の原因となることがあります。



本機の温度が高くなる部分に長時間触れない。
低温やけどの原因となることがあります。



健康のために、次のことを守る。

- 連続して使用する場合は、1時間ごとに10分から15分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 明暗の差が大きい所では使用しないでください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

使用上のご注意

お手入れのしかた

必ず主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。

◆キャビネットの部分

- 汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジン、シンナーなどは、使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげなどの原因となります。

◆画面の部分

- 画面を押さないでください。表示ムラが発生することがあります。
- 画面の表面は、柔らかい布（レンズクロスやガーゼなど）で軽くからぶきしてください。硬い布でふいたり、強くこすったりすると、表面に傷がつかますのでご注意ください。
- 画面にほこりがついた場合は、市販の静電気除去ブラシ（除じん用ブラシ）をお使いください。
- 画面の保護のため、ほこりのついた布、しめった布や化学ぞうきんでふきとらないでください。
- 汚れた布は使用しないでください。傷つく場合があります。

本機を縦長でご使用の場合

- 縦長のコンテンツをあらかじめ用意ください。

電磁波妨害に注意してください

- 本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起り、映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

周囲温度は 5℃～ 35℃の範囲内でご使用ください

- 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。

低温になる部屋（場所）でご使用の場合

- ご使用になる部屋（場所）の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

直射日光が当たる場所で使用しないでください

熱気は避けてください

- 直射日光が当たると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 液晶や部品に悪い影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。

急激な温度差がある部屋（場所）での使用は避けてください

- 急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、画面の表示品位が低下する場合があります。

長時間で使用にならないとき

- 長時間で使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

海外では使用できません

- 本機を使用できるのは日本国内だけです。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本機の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります。（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。）

使用が制限されている場所

- 航空機の中など使用が制限または禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

LED バックライトについて

- 本機に使用しているLEDバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、点灯しないときは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

ファンについて

- 本機に使用しているファンには、寿命があります。
- ファンの交換は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。

取扱説明書について

- 画面表示を含め本書に記載のイラストは説明用のものであり、実際とは多少異なります。
- 本書に記載している数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なることがあります。
- 本書では、特に断りのない限り、横長で使用する場合で説明しています。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- DisplayPort は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
- VESA は Video Electronics Standards Association の米国および他の国における登録商標または商標です。
- 本製品は、株式会社リコーが製作、販売したりコービットマップフォントを搭載しています。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

付属品を確認する

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

- 本体：1 台
- ケーブルクランプ：5 個
- 電源コード (AC100V 用・約 3 m)：1 本
- スタンド取付部カバー：2 個
- CD-ROM (ユーティリティディスク)：1 枚
- セットアップマニュアル：1 部
- 保証書：1 部

※ CD-ROM 内のソフトウェアの著作権は、シャープ (株) が保有しています。許可なく複製しないでください。

※ AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

ご参考

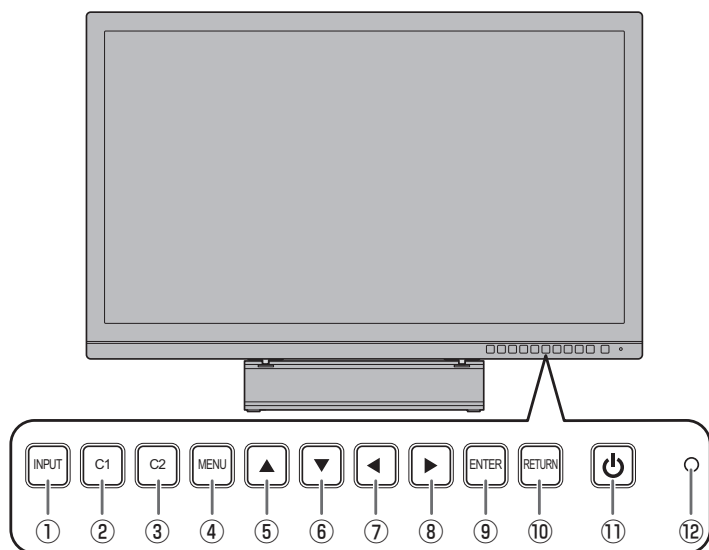
- SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダーをインストールしてください。
- SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダーから SHARP Display Calibration Utility をダウンロードしてください。
- SHARP Display Calibration Utility を使用する時は、SHARP Display Calibration Utility をインストールしたコンピューターと本機を市販の USB ケーブルで接続してください。
- SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダーをインストールすると、各ソフトウェアの最新版の確認と最新版のダウンロードができます。
- SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダーについては、SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー取扱説明書をご覧ください。
- SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダーと SHARP Display Calibration Utility は、弊社の製品サポートページからダウンロードすることもできます。

https://jp.sharp/business/lcd-display/support/download/driver_soft.html

※ インターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

各部の名前

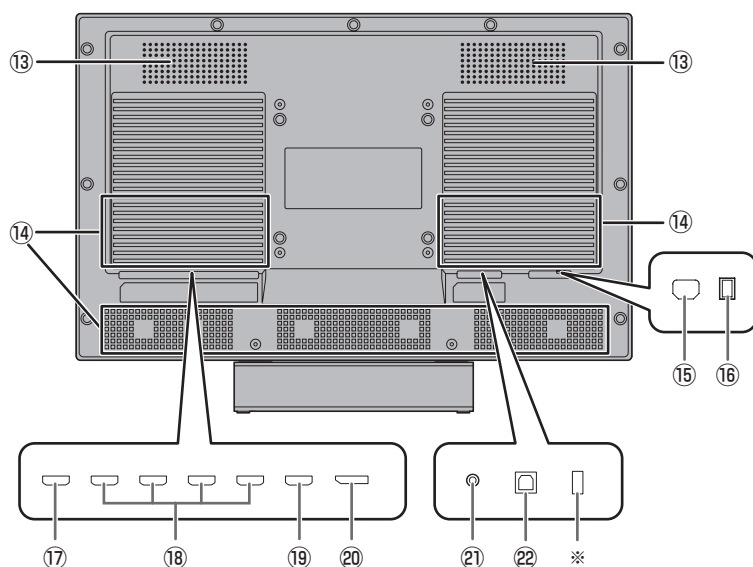
前面



- ① INPUT (入力切換) ボタン
- ② カスタムボタン 1 ※
- ③ カスタムボタン 2 ※
- ④ MENU (メニュー) ボタン
- ⑤ カーソル (▲) ボタン
- ⑥ カーソル (▼) ボタン
- ⑦ カーソル (◀) ボタン
- ⑧ カーソル (▶) ボタン
- ⑨ ENTER (実行) ボタン
- ⑩ RETURN (戻る) ボタン
- ⑪ POWER (電源) ボタン
- ⑫ 電源ランプ

※ 登録したいメニュー項目が選択された状態でカスタムボタン 1 またはカスタムボタン 2 を長押しすると、カスタムボタンに登録することができます。(22 ページ)

後面



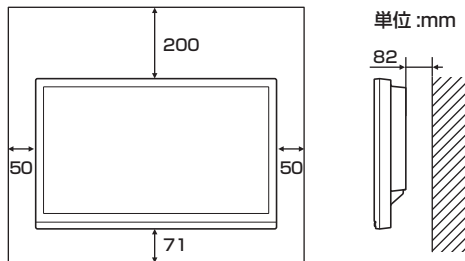
- ⑬ ファン
- ⑭ 通風孔
- ⑮ 電源接続端子 (12 ページ)
- ⑯ 主電源スイッチ (13 ページ)
- ⑰ HDMI1 入力端子 (10 ページ)
- ⑱ HDMI2 入力端子 (HDMI × 4) (10 ページ)
- ⑲ HDMI3 入力端子 (10 ページ)
- ⑳ DisplayPort 入力端子 (11 ページ)
- ㉑ 音声出力端子 (11 ページ)
- ㉒ USB タイプ B 端子 (11 ページ)

※ ファームアップデート用端子
通常は使用しません。

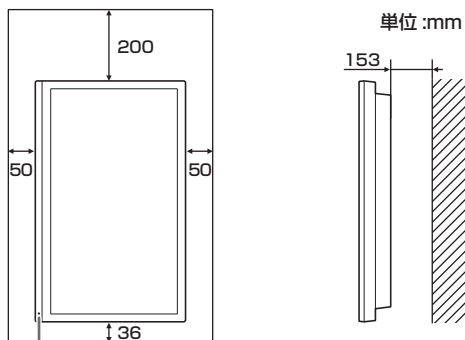
設置について

- 本機は屋内用です。
- 移動するときなどは、本体側面部、底面部を持ってください。液晶パネルやボタンに手をかけないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。
- 本機は水平面に対し垂直の状態で使用してください。
- 本機は周囲温度 5℃～35℃の範囲内でご使用ください。熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保ください。

横長で使用する場合



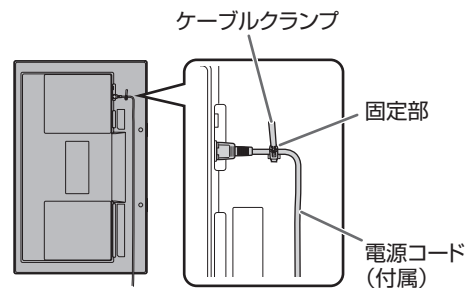
縦長で使用する場合



電源ランプ

- 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。
- 通風孔をふさがないでください。本機内部の温度が上がると故障の原因となることがあります。
- 発熱する機器の上に本機を置かないでください。

- 縦長で使用するときは、VESA 規格に準拠したスタンドや取り付け金具が必要です。付属のスタンドで縦長で使用することはできません。
- 縦長で使用するときは、次のことをお守りください。故障の原因となることがあります。
 - 電源ランプを下側に設置してください。
 - モニターメニューの「縦/横設置」を「縦」にしてください。(22 ページ)
 - 電源コード(付属)は、必ず下記の固定部に付属のケーブルクランプで固定してください。固定するときは、電源コード(付属)の端子部分に力が加わらないようにしてください。また電源コード(付属)を無理に曲げないようにしてください。



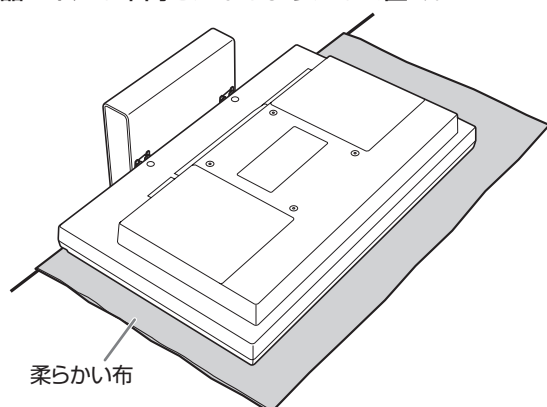
- 本機を設置したあとは転倒防止策を実施することをお勧めします。

■スタンドの外しかた

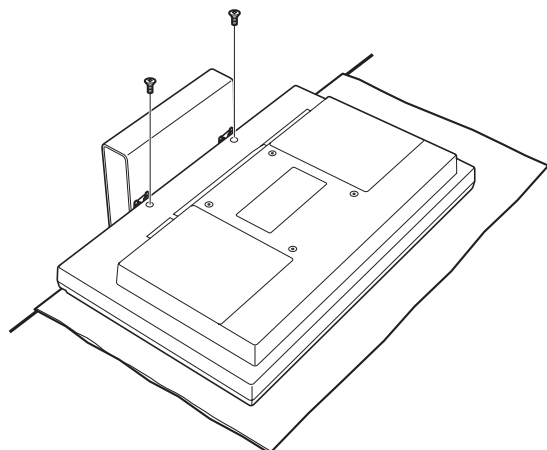
！ご注意

- すでに接続しているケーブルがある時は、すべて取り外してください。

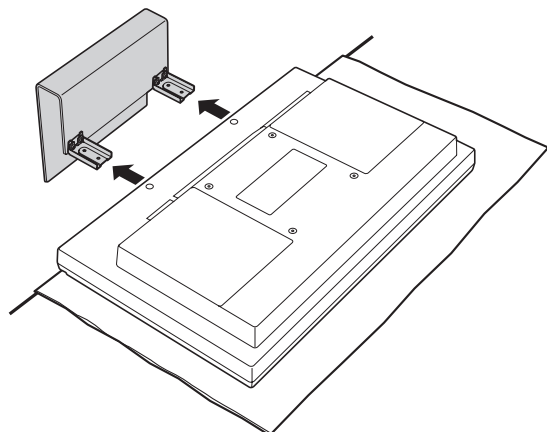
1. 本機全体が載る安定した水平なテーブルに、液晶パネルに傷つかないよう厚手の柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶パネルが下向きになるようにして置く。



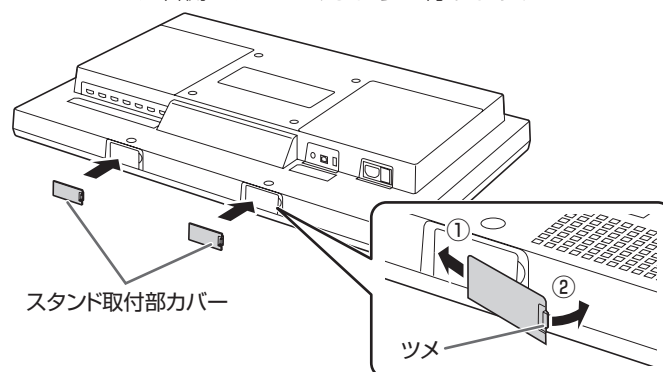
2. スタンドを固定しているネジ（2個）を外す。
外したネジはなくさないように保管してください。



3. スタンドを本体から抜く。



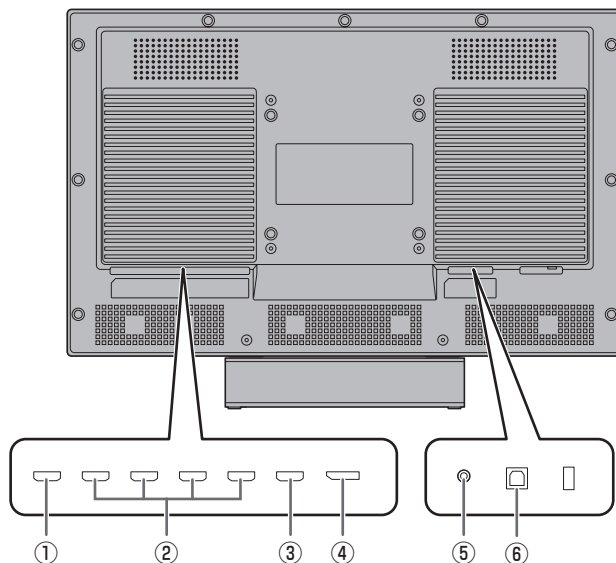
4. スタンド取付部に、付属のスタンド取付部カバーを付ける。
カバーは、右側にツメがくるように付けます。



■スタンドの付けかた

取り外しと逆の手順で組み立ててください。

機器の接続



！ご注意

- 接続ケーブルの取り付け／取り外しは、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- 端子が破損・変形したケーブルを使わないでください。無理に接続すると故障の原因となる場合があります。
- ケーブルを無理に曲げたり、ケーブルに力が加わらないようにしてください。断線などの故障の原因となります。

ご参考

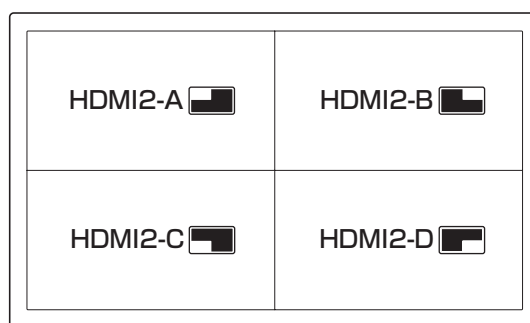
- 接続するコンピューター（ビデオカード）によっては、正しく表示されないことがあります。
- 再生機器からスピーカーなどへ音声を直接出力した場合、本機の映像が音声から遅れる場合があります。再生機器と本機、本機の音声出力端子とスピーカーなどを接続し、本機経由で音声を出力してください。

① HDMI1 入力端子（8K）

- 市販の HDMI ケーブル（HDMI 規格認証品）で接続します。4K 映像を入力する場合は 4K に対応したケーブルが、8K 映像を入力する場合は 8K に対応したケーブルが必要です。

② HDMI2 入力端子（8K、HDMI × 4）

- 市販の 4K に対応した HDMI ケーブル（HDMI 規格認証品）で接続します。4 本すべて同じケーブルを使用してください。
- 4 本の 4K 入力信号がすべて同期しているときに 8K 表示が可能です。
- 表示位置に合わせて接続してください。
- 8K 出力対応機器の出力信号が適切な位置に表示されるように接続してください。



- 入力する音声を、本体設定メニューの「HDMI2 音声設定」で選びます。（出荷時は「HDMI2-A」に設定されています。）

③ HDMI3 入力端子（4K）

- 市販の HDMI ケーブル（HDMI 規格認証品）で接続します。4K 映像を入力する場合は 4K に対応したケーブルが必要です。

④ DisplayPort 入力端子 (4K)

- 市販の DisplayPort ケーブル (DisplayPort 規格認証品) で接続します。
4K 映像を入力する場合は 4K に対応したケーブルが必要です。

⑤ 音声出力端子

- 本機に入力された音声が出力されます。
- 市販の音声ケーブル (ミニステレオジャック) で接続します。
- 出力される音声は、入力モードにより異なります。
- 音量調整で音量が調整できます。
- 本体設定メニューの「音声出力」で出力される音量を固定することができます。

⑥ USB タイプ B 端子 (USB2.0)

- 本機をコンピューターから制御することができます。(25 ページ)
- 市販の USB ケーブル (タイプ A - タイプ B) でコンピューターと接続します。
- SHARP Display Calibration Utility を使用する場合は、接続してください。

電源の接続

！ご注意

- 電源コードは必ず付属または指定のものを使用してください。



警告

アースを接続する。

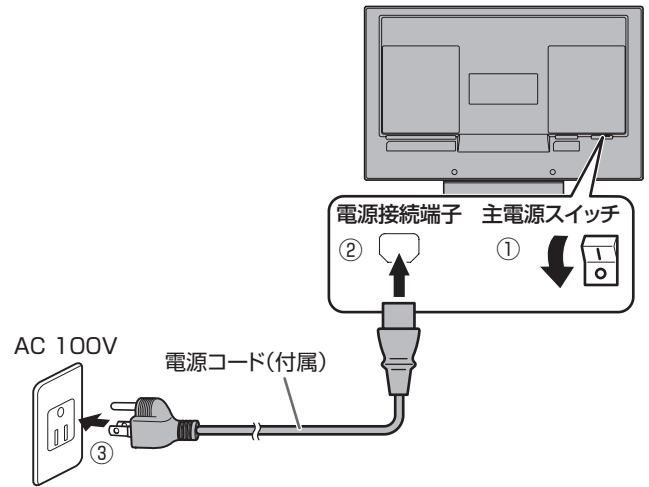
アースが接続されないで万一、漏電した場合は火災や感電のおそれがあります。

本機の電源プラグはアース付き3ピンプラグです。アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。

電源は、正しい電源電圧のコンセントを使用する。

付属の電源コードはAC100V用です。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。

1. 主電源スイッチを「切」にする。
2. 電源コード（付属）を電源接続端子に差し込む。
3. 電源コード（付属）のプラグをコンセントに差し込む。



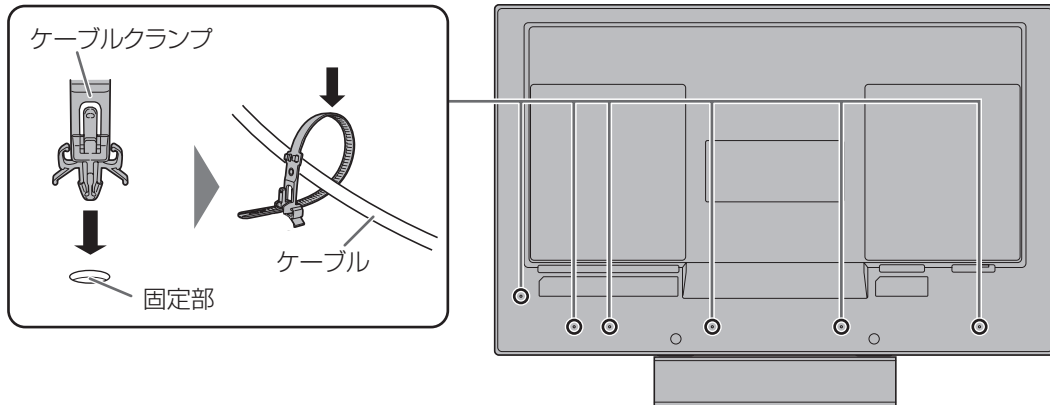
ご参考

- AC200V（50/60Hz）のコンセントを使用するときは、別売の電源コード（QACCJ1093MPPZ）を使用してください。

ケーブル処理のしかた

ディスプレイ後面に接続したケーブルは、ケーブルクランプで固定することができます。

本体後面の固定部にケーブルクランプを付け、ケーブルを固定します。

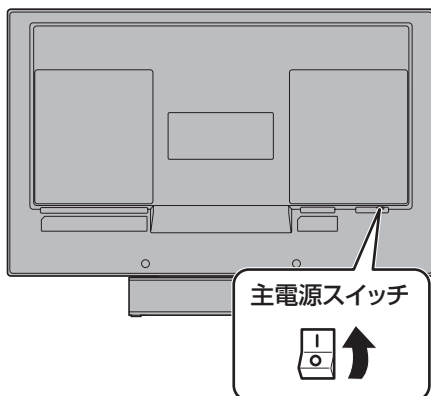


電源の入／切

！ご注意

- 本機の電源を入れたあとに、コンピューターや再生機器の電源を入れてください。
- 電源の切／入は、必ず約 5 秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

主電源を入れる

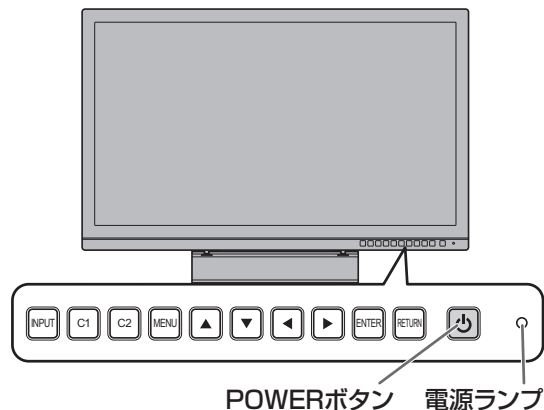


！ご注意

- 主電源の切／入は、主電源スイッチで行ってください。主電源「入」の状態での電源コードの抜き差しや、ブレーカーの切／入などは行わないでください。

電源を入れる／切る

POWER ボタンを押すたびに、電源を入／切することができます。画質を安定させるため、電源「入」後に 15 分以上たってから使用してください。



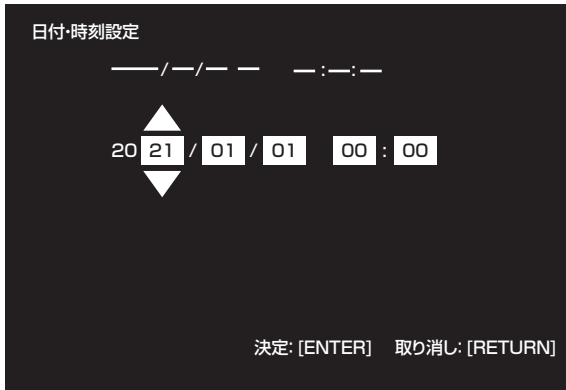
状態	本機の状態
緑色点灯	電源「入」
消灯	電源「切」(電源待機状態)
オレンジ色点灯	入力信号待機状態

ご参考

- 主電源が「切」の場合、電源を入れることはできません。
- 入力信号待機状態のときに POWER ボタンを押すと、電源待機状態になります。
- 電源を入れたときのロゴを表示しない場合は、その他メニューの「ロゴ画面」を「しない」にしてください。(22 ページ)

■ 時計の設定について

- 時刻が設定されていないときは、日時設定の画面が表示されます。日付と時刻を設定してください。



- ① ◀▶ボタンで項目を選び、▲▼ボタンで数値を変える。
 - ② ENTER ボタンを押す。
- 必ず日付と時刻を設定してください。
 - 日時設定の画面は約 15 秒操作がないと消えます。日時設定の画面が消えたときは、本体設定メニューの「日付・時刻設定」で設定できます。

ご参考

- 時刻は 24 時間制で設定してください。
- 時計は内蔵電池により保持されます。
- 時刻を設定しているにも関わらず、電源を入れたときに日時設定の画面が表示される場合は、内蔵電池が消耗しています。内蔵電池の交換は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 内蔵電池の寿命の目安：約 5 年（本機の状態により異なります。）
- 最初の電池は工場出荷時に組み込まれていますので、所定の使用時間に満たないうちに、寿命が切れることがあります。

各種設定メニュー

メニューの基本操作

映像などの調整や各種機能の設定をすることができます。ここではメニューの使いかたについて説明します。各項目の詳細は、16 ページをご覧ください。

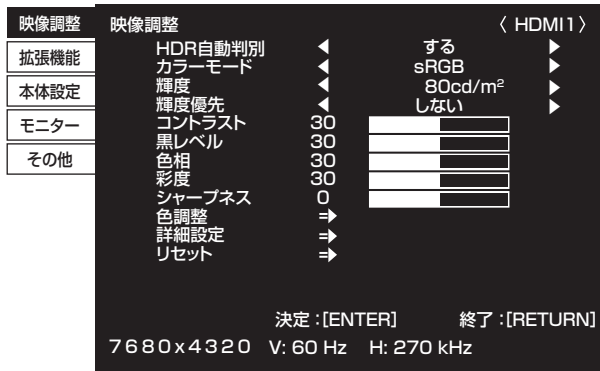
！ ご注意

- メニューなどの表示中に、主電源スイッチを「切」にしないでください。設定内容が初期化される場合があります。

■ 操作例

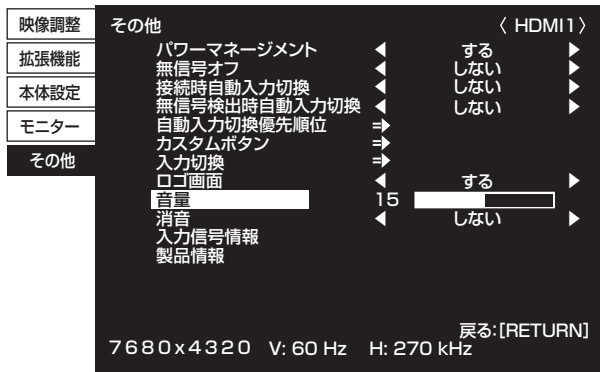
(その他メニューの「音量」を調整する。)

1. MENU ボタンを押し、メニュー画面を表示する。

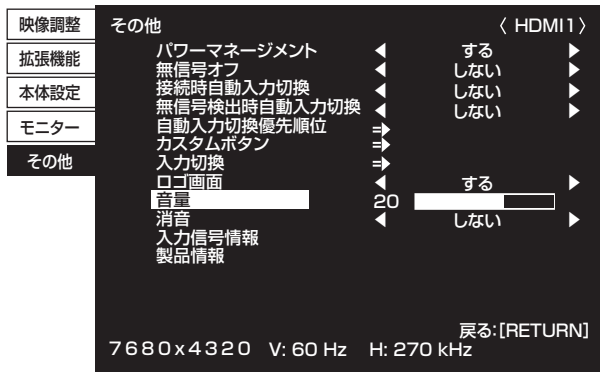


2. ▲ ▼ ボタンで「その他」を選び、ENTER ボタンを押す。

3. ▲ ▼ ボタンで設定項目（「音量」）を選択する。



4. ◀ ▶ ボタンで設定を調整する。



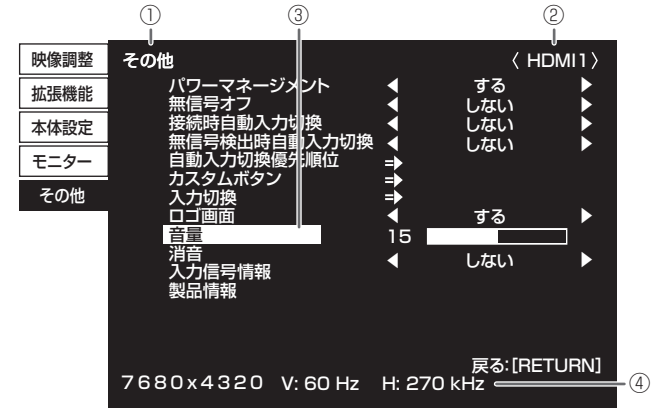
「⇒」のある項目は、ENTER ボタンを押したあと、設定を行い RETURN ボタンを押します。

5. MENU ボタンを押し、メニュー画面を閉じる。

ご参考

- メニュー画面は、入力信号の種類により内容が異なります。
- 約 1 分間何も操作しないと、メニュー画面は自動的に閉じます。（「日付・時刻設定」は約 4 分）

■ メニューの見かた



- ① メニュー名
- ② 入力モード
- ③ 選択中の項目（ハイライト表示）
- ④ 入力信号の画面解像度など

ご参考

- 選択できない項目（現在の入力信号で動作しない機能など）は灰色で表示されます。

メニュー項目の詳細

メニュー画面は、入力信号の種類により内容が異なります。

■ 映像調整

HDR 自動判別

しない.....信号に応じて、カラーモードを設定してください。

する.....入力された HDR 信号 (HLG または PQ) に応じて、カラーモード「HDR 自動 (HLG)」または「HDR 自動 (PQ)」に自動的に切り換えます。

下記の場合「HDR 自動判別」が、設定できます。

「カラーモード」が「HDR 自動 (HLG)」「HDR 自動 (PQ)」「BT.2020」「BT.709」「DCI-P3」「Adobe RGB」「sRGB」「EBU」の場合。

カラーモード

画面のカラーモードを切り換えます。HDR 信号が入力されている状態で、「HDR 自動判別」が「する」に設定されている場合は、変更することができません。

輝度

バックライトの明るさを調整します。

輝度優先

しない.....映像調整メニューの各設定に従って表示します。

する.....入力映像をピーク輝度 1000cd/m²(相当)で表示します。

コントラスト

映像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

黒レベル

映像信号の全体的な明るさを調整します。

色相

肌色を調整します。+方向で緑色に、-方向でマゼンタ色になる方向に色相を調整します。

彩度

彩度を調整します。

シャープネス

鮮明さを調整します。

色調整**色温度**

調整しない.....入力信号レベルをそのまま表示します。

プリセット.....「プリセット」で色温度を選びます。

ユーザー設定.....「ユーザー設定」で「赤色／緑色／青色コントラスト」「赤色／緑色／青色オフセット」をそれぞれ調整します。

下記の場合「色温度」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

プリセット

「色温度」が「プリセット」のとき、色温度を選びます。

設定値は目安です。画面の色温度は経年により変わります。一定の色温度を維持するものではありません。

下記の場合「プリセット」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

ユーザー設定

「色温度」が「ユーザー設定」のとき、各項目を調整します。

赤色コントラスト.....明るい階調の赤成分を調整します。

緑色コントラスト.....明るい階調の緑成分を調整します。

青色コントラスト.....明るい階調の青成分を調整します。

赤色オフセット.....暗い階調の赤成分を調整します。

緑色オフセット.....暗い階調の緑成分を調整します。

青色オフセット.....暗い階調の青成分を調整します。

下記の場合「ユーザー設定」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

プリセット値コピー

「プリセット」に設定されている白色の値を「ユーザー設定」にコピーします。

「する」を選び、ENTER ボタンを押してください。

(白色以外では、プリセットと異なる場合があります。)

下記の場合「プリセット値コピー」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

色域

色域を選択します。

下記の場合「色域」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

ガンマ (EOTF)

現在のカラーモードに対するガンマを選択します。

下記の場合「ガンマ (EOTF)」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「BT.2020」「BT.709」「DCI-P3」「Adobe RGB」「sRGB」「EBU」「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

HLG システムガンマ

入力された HDR (HLG) 信号に応じて、システムガンマ値を調整します。

下記の場合「HLG システムガンマ」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「BT.2100(HLG)」「HDR 自動 (HLG)」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「しない」かつ、「ガンマ (EOTF)」が「HYBRID LOG GAMMA(HLG)」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「する」かつ、「ガンマ*」が「HLG*」かつ、「LUT(.cube ファイル)*」を指定しない場合。

※ Display Calibration Utility の設定項目です。

6 軸 - 色相

R (赤) / Y (黄) / G (緑) / C (シアン) / B (青) / M (マゼンタ) の 6 色で色あいを調整します。

6 軸 - 彩度

R (赤) / Y (黄) / G (緑) / C (シアン) / B (青) / M (マゼンタ) の 6 色で色の鮮やかさを調整します。

6 軸 - 明度

R (赤) / Y (黄) / G (緑) / C (シアン) / B (青) / M (マゼンタ) の 6 色で色の明るさを調整します。

カスタム設定

カラーモード「カスタム 1」「カスタム 2」の [輝度][色温度][色域][ガンマ] の調整方法を設定します。

しない.....「カスタム 1」「カスタム 2」に関連した [輝度][色温度][色域][ガンマ] をメニュー画面で選択することができます。

する.....「カスタム 1」「カスタム 2」に関連した [輝度][色温度][色域][ガンマ] を SHARP Display Calibration Utility を使って設定します。

下記の場合「カスタム設定」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

各種設定メニュー

詳細設定

ユニフォミティ

液晶パネルの色ムラを補正する度合いを設定します。

しない 色ムラを補正しません。

する 色ムラを補正します。

ダイナミックレンジ拡張

ローカルディミング制御とピーク輝度を設定します。

モード 1 ローカルディミング：しない、輝度：600cd/m²※

モード 2 ローカルディミング：する、輝度：600cd/m²※

モード 3 ローカルディミング：する、輝度：600cd/m²以上※

ピーク輝度は、高くなりますが表示する映像に応じてピーク輝度が変わります。

※ 輝度およびコントラストは、入力モードや映像調整の設定などにより変わります。

輝度は工場出荷時の標準値で、保証値ではありません。

また、経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。

ユーザー設定名

「カラーモード」の「ユーザー 1」と「ユーザー 2」に任意の名称を設定できます。

◀▶ボタンで文字を変えたいところにカーソルを移動し、▲▼ボタンで文字を変える。

INPUT ボタンで文字種（アルファベット大文字、アルファベット小文字、数字、記号）が変わります。

変更が終わったら、ENTER ボタンを押す。

文字数は半角英数と記号で 12 文字までです。

下記の場合「ユーザー設定名」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」の場合。

カラーパターン表示

色のパターン表示をします。メニュー画面を表示したまま表示できるため、パターン表示を参照しながら映像調整ができます。

白 / 赤 / 緑 / 青を表示しているとき、0 ~ 255 の範囲でレベルを設定できます。

しない パターン表示しません。

白 白色単色のパターン表示をします。

赤 赤色単色のパターン表示をします。

緑 緑色単色のパターン表示をします。

青 青色単色のパターン表示をします。

ユーザー設定... 赤 / 緑 / 青色の混合色のパターン表示をします。「ユーザー設定」を選んだときは、各色のレベルを設定してください。

リセット

映像調整メニューの「カラーモード」と「HDR 自動判別」以外の各項目値を、工場出荷時に戻します。

選択中の「カラーモード」に関連する項目がリセットされます。

「する」を選び、ENTER ボタンを押してください。

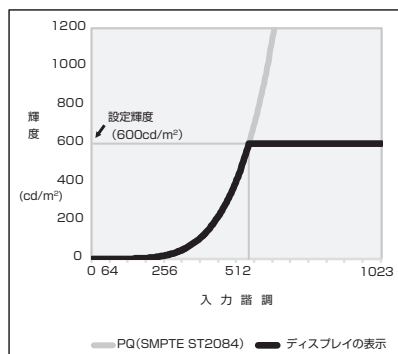
■ 拡張機能 (HDMI1/HDMI2)

輝度クリッピング*1*2

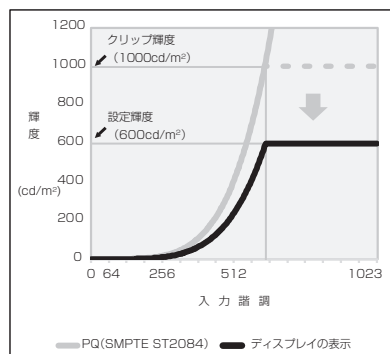
入力された HDR 信号に対して「クリップ輝度」で設定した輝度よりも高い輝度を持つ領域をクリップします。PQ 信号が入力されている場合..... [しない][する][トーンマッピング]から選択できます。

また、「クリップ輝度」で輝度を設定することができます。設定に応じて、下記のように表示されます。

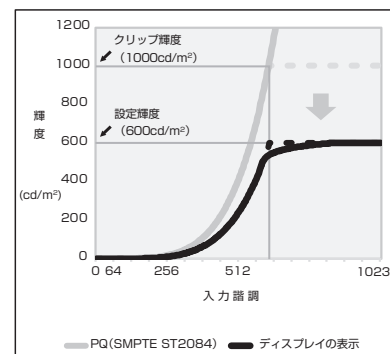
[しない]
600cd/m² までを PQ カーブに沿って表示します。



[する]
[クリップ輝度]で設定した輝度以上の領域を、クリップして表示します。

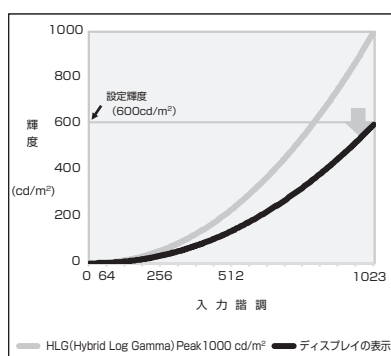


[トーンマッピング]
[クリップ輝度]で設定した輝度周辺の急峻な変化を抑えて表示します。

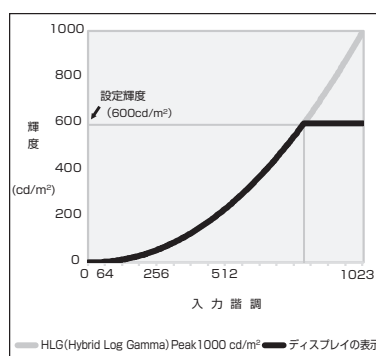


HLG 信号が入力されている場合... [しない][する]から選択できます。設定に応じて、下記のように表示されます。

[しない]
ディスプレイの設定輝度以下に収まるよう全体を抑えて表示します。



[する]
600cd/m² 以上の領域を、クリップして表示します。



下記の場合「輝度クリッピング」の「しない」「する」「トーンマッピング」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「BT.2100(PQ)」「HDR 自動 (PQ)」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「しない」かつ、「色域」が「Rec.2020」かつ、「ガンマ (EOTF)」が「SMPT E ST 2084(PQ)」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「する」かつ、「色域*3」が「Rec.2020 *3」かつ、「ガンマ*3」が「PQ *3」かつ、「LUT(.cube ファイル)*3」を指定しない場合。

下記の場合「輝度クリッピング」の「しない」「する」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「BT.2100(HLG)」「HDR 自動 (HLG)」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「しない」かつ、「色域」が「Rec.2020」かつ、「ガンマ (EOTF)」が「HYBRID LOG GAMMA(HLG)」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「する」かつ、「色域*3」が「Rec.2020 *3」かつ、「ガンマ*3」が「HLG *3」かつ、「LUT(.cube ファイル)*3」を指定しない場合。

*1 「輝度」が 600cd/m² での表示例です。600cd/m² より低く設定した場合、全体的に輝度が低くなります。

*2 「ダイナミックレンジ拡張」は、モード 1、モード 2 を設定してください。

*3 Display Calibration Utility の設定項目です。

! ご注意

- ・ HDMI3 入力 / Display Port 入力は、メニューは表示されますが機能は有効になりません。

各種設定メニュー

詳細設定

クリップ輝度

「輝度クリッピング」のクリップ輝度を設定します。

輝度警告

「輝度クリッピング」で設定した輝度よりも高い輝度を持つ領域(クリッピングされた領域)を、「色」で指定された色で表示します。下記の場合「輝度警告」が設定できます。

- ・「輝度クリッピング」が「する」の場合。

色

「輝度警告」の表示色を設定します。

下記の場合「色」が設定できます。

- ・「輝度警告」が「する」の場合。

色域外警告

Rec.2020 規格もしくは、DCI-P3 に準拠した入力信号に対して、Rec.709 規格の色域を超える色の表示方法を設定します。入力信号が設定と一致した Rec.2020、DCI-P3 の色域のとき正しく表示されます。

しない.....入力信号の色域のまま表示します。

する.....Rec.709 の色域外の色をグレー表示します。

クリップ.....Rec.709 の色域外の色を Rec.709 の色域内でクリッピング表示します。

下記の場合「色域外警告」が設定できます。

- ・「カラーモード」が「BT.2100(HLG)」「BT.2100(PQ)」「BT.2020」「HDR 自動 (HLG)」「HDR 自動 (PQ)」「DCI-P3」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「しない」かつ、「色域」が「Rec.2020」「DCI-P3」の場合。
- ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「する」かつ、「色域*」が「Rec.2020 *」「DCI-P3 *」かつ、「LUT(.cube ファイル) *」を指定しない場合。
※ Display Calibration Utility の設定項目です。

マーカー

映像に四角い枠や十字のマーカーを表示します。

詳細設定

表示モード

「マーカー」の表示モードを設定します。

センター.....画面の中央に十字マーカーをします。

アスペクト.....「アスペクト」、「セーフティエリア」で設定した有効領域を示す四角い枠を表示します。

センター+アスペクト.....両方のマーカーを同時に表示します。

色

「マーカー」の表示色を設定します。

明るさ

「マーカー」の明るさを設定します。

アスペクト

「表示モード」で「アスペクト」または「センター+アスペクト」が選択されている時、「マーカー」のアスペクト比を設定します。

アスペクト(可変)

「アスペクト」が「可変」の時に、アスペクト比を調整します。

セーフティエリア

「表示モード」で「アスペクト」または「センター+アスペクト」が選択されている時に、「マーカー」を表示するセーフティエリアのサイズを設定します。

セーフティエリア(可変)

「セーフティエリア」が「可変」の時、セーフティエリアのサイズを調整します。

ピーキング

画面上で輪郭がはっきりした部分(ピントが合っている部分)に色を付けて表示します。

詳細設定

輪郭強調レベル

「ピーキング」における輪郭強調レベルを設定します。

色

「ピーキング」の表示色を設定します。

背景

「ピーキング」の背景表示方法を設定します。

フォルスカラー

入力された映像を輝度別に異なる色で表示します。

凡例表示

フォルスカラー凡例表示を表示しない、または表示場所を変更します。凡例表示中に◀▶ボタンを押すことで、凡例表示を切換できます。

モノクロ/ブルーオンリー

入力映像を白黒や青信号のみで表示します。

しない..... 入力信号通りに表示します。

モノクロ..... 白黒で表示します。

ブルーオンリー..... 赤信号と緑信号をカットし、青信号のみ表示します。メニューも青色になります。

■ 本体設定**日付・時刻設定**

日時を設定します。◀▶ボタンで項目を移動し、▲▼ボタンで数値を変更します。

時刻は 24 時間制で設定してください。(工場出荷時)

日付・時刻形式

日時の表示形式を設定します。

日付.....YYYY/MM/DD、MM/DD/YYYY、DD/MM/YYYY

(YYYY : 年、MM : 月、DD : 日)

時刻.....12 時間制、24 時間制

言語選択

メニュー画面の表示言語を設定します。

端子設定**入力レンジ (HDMI1/HDMI2)**

RGB 入力信号や YCbCr のレンジを設定します。

「自動」にすると、自動的に設定します。通常は、「自動」でお使いください。

「自動」で正しく設定できない場合は、映像に合わせて設定してください。設定が異なると、黒が浮いたり、階調がつぶれたりして表示されます。

RGB 入力レンジ (HDMI3/DisplayPort)

RGB 入力信号のレンジを設定します。

「自動」にすると、自動的に設定します。通常は、「自動」でお使いください。

「自動」で正しく設定できない場合は、映像に合わせて設定してください。設定が異なると、黒が浮いたり、階調がつぶれたりして表示されます。

HDR (HDMI1/HDMI2)

HDR に対応したコンテンツを表示する場合は「する」にしてください。

設定を有効にするためには再起動が必要になります。




音声オプション**音声出力**


音声出力端子から出力される音量について設定します。

可変..... 音量調整で、音声出力端子の音量を調整します。

固定..... 音声出力端子の音量は固定されます。出力先の機器で音量を調整してください。

HDMI2 音声設定

入力モードが HDMI2 のとき、音声入力に使用する端子を「HDMI2-A 」「HDMI2-B 」「HDMI2-C 

「HDMI2-D 」から選択します。(出荷時は「HDMI2-A 」に設定されています。)

各種設定メニュー

■ モニター

縦 / 横設置

横 横長

縦 縦長

映像回転

縦長設置時に表示が上下逆になる場合、180度回転して表示することができます。

インターレース信号の場合は正しく表示されないことがあります。

OSD 画面水平位置

メニュー画面の水平表示位置を調整します。

OSD 画面垂直位置

メニュー画面の垂直表示位置を調整します。

輝度低下通知

自動的にバックライトの輝度が低減していることを電源ランプのオレンジ色が点滅することで通知します。

「ダイナミックレンジ拡張」が「モード3」の場合のみ、設定することができます。

キャリブレーション通知

電源を入れたとき、前回行ったキャリブレーションから設定した期間が経過したことを通知します。

日付・時刻が設定されていない場合、期間を設定していても通知されません。

■ その他

パワーマネジメント

無信号状態で入力信号待機状態に切り換えるかどうかを設定します。

無信号オフ

パワーマネジメントが「オン」で、無信号オフが「する」のとき、無信号時に電源待機状態になります。

パワーマネジメントが「オン」で、無信号オフが「しない」のとき、無信号時に信号待機状態になります。

接続時自動入力切換

入力端子に映像信号が入力された場合、その端子に入力モードを自動的に変えるかどうかを設定します。

(入力信号によっては、入力モードが変わらない場合があります。)

無信号検出時自動入力切換

自動入力切換をするかどうかを設定します。「する」にすると、現在選択している入力モードが無信号になったとき、映像信号が入力されている別の入力モードへ自動的に変わります。

自動入力切換優先順位

無信号検出時自動入力切換をするときの入力端子の優先順位を設定します。

順位を設定しない端子には、自動で入力モードは変わりません。

数字が小さくなるほど優先順位が高くなります。

カスタムボタン (7 ページ)

カスタムボタンに登録されているメニュー項目の表示やリセットすることができます。

入力切換

入力モードを切り換えることができます。

ロゴ画面

起動時にロゴ画面を表示するかどうかを設定します。

音量

音量を調整することができます。

消音

音声を一時的に消すことができます。

入力信号情報

現在の入力モードでの入力信号の情報を確認できます。外部機器からの信号情報に基づき表示します。入力モードによって異なる場合があります。

製品情報

ディスプレイの情報を確認できます。

ご参考

- ・「HDR 自動判別」、「カラーモード」、「輝度優先」の設定により、映像調整メニューの一部の項目が調整できない場合があります。
 - ・「色温度」が「調整しない」のとき、「プリセット」「ユーザー設定」「プリセット値コピー」は設定できません。
 - ・カラーパターン表示中は、映像調整メニューの一部の項目が調整可能です。調整できない項目は選べません。
 - ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」「調整しない」のとき、「HDR 自動判別」は動作しません。
 - ・「カラーモード」が「調整しない」のとき、「HDR 自動判別」「輝度優先」「コントラスト」「黒レベル」「色相」「彩度」「シャープネス」「色温度」「プリセット」「ユーザー設定」「プリセット値コピー」「色域」「ガンマ (EOTF)」「HLG システムガンマ」「6 軸-色相」「6 軸-彩度」「6 軸-明度」「カスタム設定」「ダイナミックレンジ拡張」「ユーザー設定名」「輝度クリッピング」「色域外警告」「マーカー」「ピーキング」「フォルスカラー」「モノクロ/ブルーオンリー」は、設定できません。
 - ・「入力モード」が「HDMI3」「DisplayPort」のとき、「HDR 自動判別」は、設定できません。
 - ・「HDR」が「しない」のとき、「HDR 自動判別」は、設定できません。
 - ・「輝度優先」が「する」のとき、「輝度」「コントラスト」「黒レベル」「色温度」「プリセット」「ユーザー設定」「プリセット値コピー」「ユニフォミティ」「ダイナミックレンジ拡張」「ピーキング」は、設定できません。
 - ・「輝度優先」が「する」のとき、「モノクロ/ブルーオンリー」で「ブルーオンリー」は、設定できません。
 - ・「色温度」が「ユーザー設定」「調整しない」のとき、「プリセット」「プリセット値コピー」は、設定できません。
 - ・「色温度」が「プリセット」「調整しない」のとき、「ユーザー設定」は、設定できません。
 - ・「色温度」が「調整しない」のとき、「モノクロ/ブルーオンリー」で「ブルーオンリー」は、設定できません。
 - ・「カラーモード」が「BT.2020」「BT.709」「DCI-P3」「Adobe RGB」「sRGB」「EBU」のとき、「ガンマ (EOTF)」で「HYBRID LOG GAMMA (HLG)」「SMPTE ST 2084 (PQ)」は、設定できません。
 - ・「カスタム設定」が「する」のとき、「輝度」「色温度」「プリセット」「ユーザー設定」「プリセット値コピー」「色域」「ガンマ (EOTF)」は、設定できません。
 - ・「輝度クリッピング」が「する」「トーンマッピング」のとき、「色域」「ガンマ (EOTF)」は、設定できません。
 - ・「輝度警告」が「する」のとき、「コントラスト」「黒レベル」「色相」「彩度」「6 軸-色相」「6 軸-彩度」「6 軸-明度」は、設定できません。
 - ・「色域外警告」が「する」「クリップ」のとき、「コントラスト」「黒レベル」「色相」「彩度」「色域」「ガンマ (EOTF)」「HLG システムガンマ」「6 軸-色相」「6 軸-彩度」「6 軸-明度」は、設定できません。
 - ・「ピーキング」が「する」のとき、「輝度優先」「ダイナミックレンジ拡張」は、設定できません。
 - ・「フォルスカラー」が「する」のとき、「コントラスト」「黒レベル」「色相」「彩度」「色域」「ガンマ (EOTF)」「HLG システムガンマ」「6 軸-色相」「6 軸-彩度」「6 軸-明度」は、設定できません。
 - ・「ダイナミックレンジ拡張」が「モード 3」の時、「HLG システムガンマ」は、正しく動作しません。
 - ・「モノクロ/ブルーオンリー」が「ブルーオンリー」のとき、「輝度優先」「色温度」「プリセット」「ユーザー設定」「プリセット値コピー」は、設定できません。
 - ・「モノクロ/ブルーオンリー」が「モノクロ」のとき、「彩度」は、設定できません。
 - ・他の拡張機能がオンのとき、「輝度クリッピング」「色域外警告」「マーカー」「ピーキング」「フォルスカラー」「モノクロ/ブルーオンリー」は、同時に設定できません。
 - ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「する」かつ、「LUT(.cube ファイル)※」に「1D※」のみ、「3D※」のみ、「1D※」と「3D※」両方を指定したとき、「モノクロ/ブルーオンリー」は、設定できません。
 - ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「する」かつ、「LUT(.cube ファイル)※」に「3D※」のみ、「1D※」と「3D※」両方を指定したとき、「コントラスト」「黒レベル」「色相」「彩度」「6 軸-色相」「6 軸-彩度」「6 軸-明度」は、設定できません。
 - ・「カラーモード」が「ユーザー 1」「ユーザー 2」かつ、「カスタム設定」が「する」かつ、「ガンマ※」が「HLG※」「PQ※」かつ、「LUT(.cube ファイル)※」に「1D※」のみを指定したとき、「コントラスト」「黒レベル」「色相」「彩度」「6 軸-色相」「6 軸-彩度」「6 軸-明度」は、設定できません。
- ※ Display Calibration Utility の設定項目です。

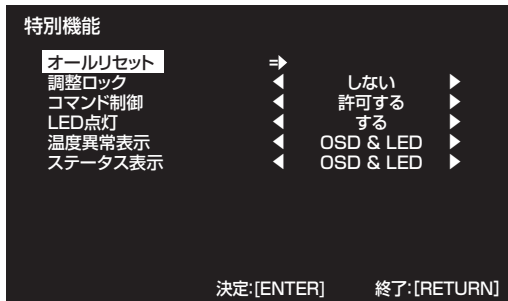
! ご注意

- ・設定できる条件と設定できない条件が一致した場合は設定できない条件が優先されます。

初期化（リセット）・機能制限設定（特別機能）

設定を工場出荷時に戻したり、操作を制限することができます。

1. 画面左上に「F」が表示されるまで MENU ボタンと INPUT ボタンを同時に押し、「F」が表示されている間に MENU ボタンを押す。



2. 項目を選択して、設定を行う。

オールリセット

設定を工場出荷時の状態に戻します。

ENTER ボタンを押したあと、リセットをする場合は「オールリセット」を選び、ENTER ボタンを押してください。すべての設定が工場出荷時の状態に戻ります。初期化したあとは、主電源スイッチを入れ直してください。

調整ロック

本体のボタン操作を禁止することができます。

しない..... 操作可能

する 1..... 電源入/切と特別機能の操作のみ可能。
それ以外の操作はできません。

する 2..... 特別機能の操作のみ可能。
電源入/切も含め、特別機能以外の操作はできません。

コマンド制御

USB からの制御を許可するか、禁止するかを切り換えます。

LED 点灯

電源ランプを点灯させるか、させないかを切り換えます。

温度異常表示

温度異常時の通知方法を選びます。

しない..... 異常を通知しません。

OSD & LED... 温度異常時、電源ランプが赤色と緑色の交互に点滅し、画面に「モニター温度」のメッセージが表示されます。

LED 温度異常時、電源ランプが赤色と緑色の交互に点滅します。

ステータス表示

ハードウェア異常時の通知方法を選びます。

しない..... 異常を通知しません。

OSD & LED... ハードウェア異常時、電源ランプが赤色に点滅し、画面に「ステータス [xxxx]」のメッセージが表示されます。

LED ハードウェア異常時、電源ランプが赤色に点滅します。

3. RETURN ボタンを押して、通常画面に戻る。

ご参考

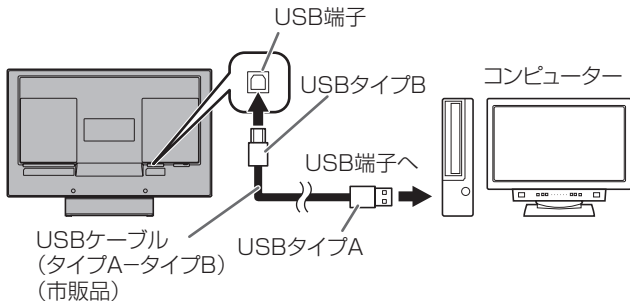
- 温度異常とハードウェア異常の両方が発生している場合は、ハードウェア異常の通知が優先されます。
- 「温度異常表示」や「ステータス表示」が「LED」または「OSD & LED」の時、「LED 点灯」が「しない」の時でも電源ランプは点灯します。

コンピューターで本機を制御する

コンピューターと USB ケーブル（市販品）を接続すると、コンピューターから本機を制御することができます。

接続のしかた

コンピューターの USB 端子と本機の USB 端子を市販の USB ケーブル（タイプ A - タイプ B）で接続します。



！注意

- USB Virtual COM ポートを使い本機を制御します。本機とコンピューターを USB ケーブルで接続し、本機が主電源 ON の時に COM ポートとして認識します。本機が主電源 OFF の時やオールリセットなどの再起動中、USB ケーブル未接続時は、COM ポートが消失します。通信ソフトによっては、COM ポートをオープンにした状態で COM ポートが消失した場合、正常に動作しなくなることがあります。その時は、通信ソフトを終了し、USB ケーブルを抜き差ししたり、本機を再起動すると復帰できる場合があります。

通信仕様

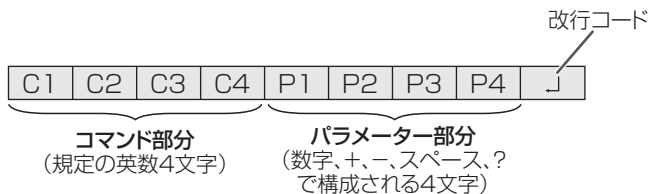
コンピューターの通信仕様を次のように設定してください。

通信速度	38400bps	ストップビット	1ビット
データ長	8ビット	フロー制御	なし
パリティ	なし		

通信手順

■ コマンド

コンピューターから本機にコマンドを送ると、それに応じたレスポンスが返ってきます。



[例] INPS0010
INPS↵10

- ※ パラメーター部分が 4 文字に足りない場合は、スペース (「」) で 4 文字になるように調整してください。(「`↵`」は改行コード (ODH, OAH または ODH))
× INPS10 `↵`
○ INPS10 `↵`

負の値を入力する場合は、数値を 3 桁で指定してください。

[例] OFSR-127

コマンド一覧表 (27 ページ) の中で、「方向」に「R」と入っているコマンドについては、「?」をパラメーターにすることにより、現在の設定値を返します。

[例]
INPS ??? ? ← コンピューターから本機へ (現在の入力設定は?)
10 ← 本機からコンピューターへ (設定値: 10)

■ レスポンス

コマンドが正しく実行された場合

O K ↵ ← 改行コード (ODH, OAH)

コマンドの終了後、返信されます。

コマンドが実行できなかった場合

E R R ↵ ← 改行コード (ODH, OAH)

ご参考

- 該当するコマンドがない場合や、現在の状態で使用できないコマンドを使用した場合などに「ERR」が返信されます。
- コンピューターと本機の接続が不完全な場合など、通信自体が成立しない状態では、「ERR」を含め返信はありません。
- 周囲環境によるノイズ等が原因で、正しくコマンドが受信できず「ERR」が返信される場合があります。システムやソフトウェアで、コマンドの再送信 (リトライ) を行う等配慮してください。

コマンドの実行に時間がかかっている場合

W A I T ↵ ← 改行コード (ODH, OAH)

下記コマンドの場合、戻り値として「WAIT」が返ってきます。この場合、しばらく待つと戻り値が返ってきます。戻り値が返ってくるまでは、コマンドを送信しないでください。

- 「WAIT」が返ってくるコマンド
RSET、POWR、INPS、LCUF、DMRE、CNM1、CNM2 コマンド

USB による制御が禁止 (24 ページ) されている場合

L O C K E D ↵ ← 改行コード (ODH, OAH)

コンピューターで本機を制御する

■ 通信間隔について

- 必ず「OK」または「ERR」が返ってきたあとに次のコマンドを送信してください。
また、コマンドレスポンスに対するタイムアウト時間を設定するときは、10 秒以上に設定してください。
- コマンドレスポンスから次のコマンド送信までは、100ms 以上の間隔を空けてください。

```
POWR0001  
OK  
-----  
↓ 100ms 以上空ける  
INPS0001  
WAIT  
OK
```

ご参考

- オールリセットするときは、タイムアウト時間を 90 秒以上に設定してください。

コマンド一覧表

コマンド一覧表の見かた

コマンド： コマンド部分 (25 ページ)

方向： W 「パラメーター」をパラメーター部分 (25 ページ) に設定して使用することにより、「制御/返信内容」に書かれたように機能します。

R パラメーター部分 (25 ページ) に「????」または「____?」を使用することにより、「返信」に示す返り値が得られます。

パラメーター： パラメーター部分 (引数) (25 ページ)

返信： レスポンス (返り値)

電源制御/入力切換

機能	コマンド	方向	パラメーター	返信	制御/返信内容
電源制御	POWR	W	0		電源待機状態へ移行
			1		電源待機状態から復帰
		R	0	0	電源待機状態
			1	1	通常動作状態
			2	2	信号入力待機状態
入力切換	INPS	W	0		トグルで入力切換
			10		HDMI1
			13		HDMI2
			14		DisplayPort
			18		HDMI3
		R	10	10	HDMI1
			13	13	HDMI2
			14	14	DisplayPort
			18	18	HDMI3

映像調整メニュー

機能	コマンド	方向	パラメーター	返信	制御/返信内容	
HDR 自動判別	ADHD	WR	0~1	0~1	0:しない、1:する	
カラーモード	BMOD	WR	10	10	THRU (調整しない)	
			11	11	BT.2100 (HLG)	
			12	12	BT.2100 (PQ)	
			13	13	sRGB	
			14	14	BT.2020	
			15	15	BT.709	
			16	16	DCI-P3	
			17	17	Adobe RGB	
			18	18	EBU	
						50
			51	HDR 自動 (PQ)		
			101	ユーザー 1		
			102	ユーザー 2		
輝度	VLMP	WR	0~22, 9999	0~22, 9998, 9999	0: 48cd/m ² 、1: 80cd/m ² 、2: 100cd/m ² 、3: 120cd/m ² 、4: 150cd/m ² 、5: 175cd/m ² 、6: 200cd/m ² 、7: 225cd/m ² 、8: 250cd/m ² 、9: 275cd/m ² 、10: 300cd/m ² 、11: 325cd/m ² 、12: 350cd/m ² 、13: 375cd/m ² 、14: 400cd/m ² 、15: 425cd/m ² 、16: 450cd/m ² 、17: 475cd/m ² 、18: 500cd/m ² 、19: 525cd/m ² 、20: 550cd/m ² 、21: 575cd/m ² 、22: 600cd/m ² 、9998: カスタム、9999: 調整しない	
輝度優先	LUMP	WR	0~1	0~1	0:しない、1:する	
コントラスト	CONT	WR	0~60	0~60		
黒レベル	BLVL	WR	0~60	0~60		
色相	TINT	WR	0~60	0~60		
彩度	COLR	WR	0~60	0~60		
シャープネス	SHRP	WR	0~24	0~24		
色調整	色温度	WHBL	WR	0~2	0~2, 99	0: 調整しない、1: プリセット、2: ユーザー設定、99: カスタム
	プリセット	CTMP	WR	1~18, 29~33	1~18, 29~33, 101	1: 約 3000K~15: 約 10000K (500K ステップ)、16: 約 5600K、17: 約 9300K、18: 約 3200K、29: 約 2500K、30: D50、31: D60、32: D65、33: DCI、101: カスタム WHBL が 1 に設定されていない場合はエラー (ERR)

コンピューターで本機を制御する

機能		コマンド	方向	パラメーター	返信	制御 / 返信内容	
色調整	ユーザー設定	赤色コントラスト	CRTR	WR	0 ~ 256	0 ~ 256	WHBL が 2 に設定されていない場合はエラー (ERR)
		緑色コントラスト	CRTG	WR	0 ~ 256	0 ~ 256	
		青色コントラスト	CRTB	WR	0 ~ 256	0 ~ 256	
		赤色オフセット	OFSR	WR	-127 ~ 127	-127 ~ 127	
		緑色オフセット	OFSG	WR	-127 ~ 127	-127 ~ 127	
		青色オフセット	OFSB	WR	-127 ~ 127	-127 ~ 127	
	プリセット値コピー		CPTU	W	0		プリセット値をユーザー設定にコピーする
	色域		CLGM	WR	0 ~ 7	0 ~ 7, 99	0:Rec.2020、1:Rec.709、2:SMPTE-C、3:DCI-P3、4:Adobe RGB、5:sRGB、6:EBU、7:調整しない、99:カスタム
	ガンマ (EOTF)		GAMM	WR	0	0	1.8
					1	1	2.2
					2	2	2.4
					5	5	2.0
					10	10	1.6
					11	11	2.6
					12	12	A-LOG
					13	13	A-LOG TO 1.6
					14	14	A-LOG TO 1.8
					15	15	A-LOG TO 2.0
					16	16	A-LOG TO 2.2
					17	17	A-LOG TO 2.4
					18	18	A-LOG TO 2.6
					21	21	21 : 調整しない
	22	22	22 : HYBRID LOG GAMMA(HLG)				
23	23	23 : SMPTE ST 2084(PQ)					
		99 : カスタム					
HLG システムガンマ		HSGM	WR	100 ~ 150	100 ~ 150	100 ~ 150 に設定すると、本体メニューでは、1.00 ~ 1.50 と表示されます	
6 軸 - 色相		CMHR	WR	-10 ~ 10	-10 ~ 10	R	
						Y	
						G	
						C	
						B	
						M	
		CRST	W	1		色相リセット	
6 軸 - 彩度		CMSR	WR	-10 ~ 10	-10 ~ 10	R	
						Y	
						G	
						C	
						B	
						M	
		CRST	W	2		彩度リセット	
6 軸 - 明度		CMVR	WR	-10 ~ 10	-10 ~ 10	R	
						Y	
						G	
						C	
						B	
						M	
		CRST	W	3		明度リセット	
カスタム設定		CMST	WR	0	0	0 : しない	
				1	1	1 : する	
詳細設定	ユニフォミティ		LCUF	WR	0	0	0 : しない
					1	1	1 : する
	ダイナミックレンジ拡張		DMRE	WR	1	1	1 : モード 1
					2	2	2 : モード 2
					3	3	3 : モード 3
	ユーザー設定名(ユーザー 1 用)		CNM1	WR	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	入力モード名 (半角英数字と記号のみ、最大 12 文字)
	ユーザー設定名(ユーザー 2 用)		CNM2	WR	XXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXX	入力モード名 (半角英数字と記号のみ、最大 12 文字)

その他

機能	コマンド	方向	パラメーター	返信	制御 / 返信内容
調整リセット	ARST	W	2		カラーモードがユーザー X の場合：キャリブレーションツールによる画質調整データを含めた映像調整設定の初期化
			4		カラーモードがユーザー X の場合：キャリブレーションツールによる画質調整データは除く映像調整設定の初期化
解像度チェック	PXCK	R		〇〇〇,〇〇〇	現在の解像度を〇〇〇,〇〇〇の形で返信
HDMI2 解像度チェック	PXCD	R		〇〇〇,〇〇〇, 〇〇〇,〇〇〇, 〇〇〇,〇〇〇, 〇〇〇,〇〇〇	HDMI2 のとき、各端子の入力信号の解像度を HDMI2-A、HDMI2-B、HDMI2-C、HDMI2-D の順に返信 PXCK は全体の解像度しか返せないため、各端子の情報を返信
オールリセット	RSET	W	0		

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。
アフターサービスについては31ページをご覧ください。

映像も音声も出ない

- 電源ランプが消えている
 - 本機に電源が供給されていますか。
 - 電源コードは正しく接続されていますか。(12ページ)
 - 主電源スイッチが「切」になっていませんか。(13ページ)
 - 電源待機状態になっています。電源を入れてください。(13ページ)
- 電源ランプがオレンジ色に点灯している
 - 入力信号がありません。
 - ケーブルを接続した入力端子に合った入力モードが選択されていますか。
 - 外部機器を接続している場合、機器側が動作（再生）状態になっていませんか。

音が左右逆になる

片方しか音が出ない

- 音声用のケーブルは正しく接続されていますか。

映像は出るが音が出ない

- スピーカーは内蔵しておりません。
音声用のケーブルは正しく接続されていますか。
- 消音になっていませんか。
- 音量調整が最小になっていませんか。
- HDMI2の場合、本体設定メニューの「HDMI2 音声設定」が音声を入力する端子に設定されていますか。

映像が乱れる

- 対応可能な信号でない場合が考えられます。

HDMI 入力端子の映像が正しく表示できない

- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。(34ページ、35ページ)
- HDMI ケーブルは HDMI 規格認証品ですか。規格外のケーブルでは正しく動作しません。
- 8K 映像が正しく表示できない
 - HDMI1 の場合、HDMI ケーブルは 8K 対応の HDMI 規格認証品ですか。
 - HDMI2 の場合、HDMI ケーブルは 4K 対応の HDMI 規格認証品ですか。4本同じケーブルですか。
 - HDMI3 入力端子は、8K 映像を表示することはできません。
- 4K 映像が正しく表示できない
 - HDMI ケーブルは、4K 対応の HDMI 規格認証品ですか。

DisplayPort の映像が正しく表示できない

- DisplayPort ケーブルは 4K に対応した DisplayPort 規格認証品ですか。規格外のケーブルでは正しく動作しません。
- 入力信号は、本機が対応している信号ですか。(34ページ)
- ビデオカードは DisplayPort 1.2 に対応していますか？
- DisplayPort 入力端子は、8K 映像を表示することはできません。

操作ボタンが効かない

画面に何も映らない

- 外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。一度本体の主電源を入れ直し、動作を確認してください。

入力モードが自動的に変わる

- 「接続時自動入力切換」が「する」のとき、入力端子に映像信号が入力された場合、自動的にその端子に入力モードが変わります。
そのため、コンピューターがシステムスタンバイから復帰すると、入力モードが変わる場合があります。
- 「無信号検出時自動入力切換」が「する」のとき、映像信号の入力が無くなると自動的に映像信号のある入力モードが変わります。
そのため、下記のような場合でも入力モードが変わる場合があります。
 - コンピューターがシステムスタンバイ状態になった場合
 - 再生機器で映像の再生を停止した場合

電源ランプが赤色に点滅している

画面の隅に「ステータス [xxxx]」と表示されている

- ハードウェアの異常です。電源を切ったあと、お買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にて修理を依頼してください。(「ステータス表示」が、「OSD & LED」のとき。設定により異なります。)

電源ランプがオレンジ色に点滅している

- 「ダイナミックレンジ拡張」が「モード3」のとき、画面全体に対して白色領域が多くなると、バックライトの輝度が自動的にさがります。

「自動低減中」と表示されている

- 本体の内部温度が高温になり、温度上昇を防止するため、バックライトの輝度が自動的にさがります。この場合、明るさを調整しても「自動低減中」と表示され、明るさを変えることはできません。
- 温度が上昇した原因を取り除いてください。

ときどき“ピシッ”と音がする

- 温度の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。

電源ランプが赤色と緑色の交互に点滅している

画面の隅に「モニター温度」と表示されている

- 温度異常を防止するため、本体の内部温度が高温になると、バックライトの輝度が自動的にさがります。その場合画面には、「モニター温度」と表示され、電源ランプが赤色と緑色の交互に点滅します。(「温度異常表示」が「OSD & LED」のとき。設定により異なります。)
- さらに内部温度が上昇すると、本機は自動的に電源待機状態になります。(電源ランプは赤色と緑色の交互に点滅します。)
- 温度が上昇した原因を取り除いてください。
 - 温度が上昇して電源待機状態になったときは、本機の電源を入れ直すことで表示状態に戻せますが、温度が上昇した原因を取り除かないと、すぐにまた電源待機状態になります。(8ページ)
 - 本機の設置状態や場所が、温度が上がりやすい状態になっていませんか。本体後面などの通風孔がふさがれていると、温度が上がりやすくなります。
 - 本機の内部や通風孔にほこりがたまっていると、内部の温度が上がりやすくなります。外部から取り除けるほこりはこまめに取り除いてください。内部のほこりの除去については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にてご相談ください。

アフターサービスについて

■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はご購入の日から1年間です（ただし、光源のLEDバックライトやファンは消耗品ですので、保証の対象になりません）。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

■ 有寿命部品について

本機の通常の使用において、製品の使用環境（温湿度など）や使用頻度、経過時間等により、劣化／磨耗が進行し、寿命が著しく短くなる可能性のある部品があります。これを「有寿命部品」と呼びます。

本機には、下記の有寿命部品が含まれています。

ご使用状態によっては早期に部品交換（有料）が必要となる場合があります。

有寿命部品

バックライト、ファン

■ 補修用性能部品について

当社は、本製品の補修用性能部品を製造打切後、5年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

■ 修理を依頼される時は（出張修理）

先に「故障かな？と思ったら」（30ページ）をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

ご連絡していただきたい内容

- ・品名：液晶ディスプレイ
- ・形名：8M-B32C1
（取り付けている別売品があれば、その形名も連絡ください。）
- ・ご購入日（年月日）
- ・故障の状況（できるだけ具体的に）
- ・ご住所（付近の目印も併せてお知らせください。）
- ・お名前
- ・電話番号
- ・ご訪問希望日

保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

アフターサービスについてわからないことは、ご購入の販売店またはもよりのお客様ご相談窓口（セットアップマニュアル）にお問い合わせください。

■ リサイクルについて

使用済み液晶ディスプレイを有益な資源として再利用するためリサイクルにご協力ください。

家庭系パソコンリサイクル

「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で使用済みになった液晶ディスプレイの回収・再資源化を行っています。

<https://corporate.jp.sharp/eco/recycle/home.html>

仕様

製品仕様

形名	8M-B32C1	
液晶表示素子	32V型ワイド (対角 80.0cm) TFT 液晶	
最大解像度	7680 × 4320	
最大表示色	約 10.7 億色	
画素ピッチ	水平 0.091mm × 垂直 0.091mm	
輝度 (標準値)	全白: 800cd/m ² 、ピーク: 1000cd/m ² ※ 1	
コントラスト比 (標準値) ※ 1	1000000 : 1 ※ 2 1300 : 1 ※ 3	
視野角	左右 176° / 上下 176° (コントラスト比 ≥ 10)	
表示画面サイズ	横 697.7mm × 縦 392.5mm	
有効画素の割合 ※ 4	99.9999%以上	
プラグ&プレイ	VESA DDC2B 対応	
映像入力信号	DisplayPort 1.2 準拠	
入力端子	映像	HDMI1 (8K 対応、HDR (HLG/PQ) 対応、HDMI × 1) (1 系統) HDMI2 (8K 対応、HDR (HLG/PQ) 対応、HDMI × 4) (1 系統) HDMI3 (4K 対応) (1 系統) DisplayPort (4K 対応) (1 系統)
出力端子	音声	φ 3.5mm ミニステレオジャック (1 系統)
USB 端子	B タイプ (1 系統)	
電源	AC100-240V、2.9A、50/60Hz ※ 5	
使用温度条件 ※ 6	5 ~ 35°C	
使用湿度条件	20 ~ 80% (結露なきこと)	
消費電力 (入力信号待機時 ※ 7 / 電源待機時)	260W (25W/0.5W)	
外形寸法 (突起部を除く)	スタンドあり 幅約 751mm × 奥行約 260mm × 高さ約 540mm スタンドなし 幅約 751mm × 奥行約 99mm × 高さ約 469mm	
質量	約 13.3kg (本体のみ) 約 19.2kg (同梱スタンド取り付け時)	
梱包時寸法	幅約 861mm × 奥行約 375mm × 高さ約 636mm	
梱包時質量	約 23kg	

※ 1 輝度およびコントラストは、入力モードや映像調整の設定などにより変わります。また、輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。

※ 2 「ダイナミックレンジ拡張」が「モード 2」「モード 3」の場合。

※ 3 「ダイナミックレンジ拡張」が「モード 1」の場合。

※ 4 本製品の液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素などの無効な画素が存在する場合があります。「有効画素の割合」とは、液晶パネルの全画素数のうち、それらの無効な画素を除いた有効な画素の割合を表しています。無効な画素は液晶パネルの故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

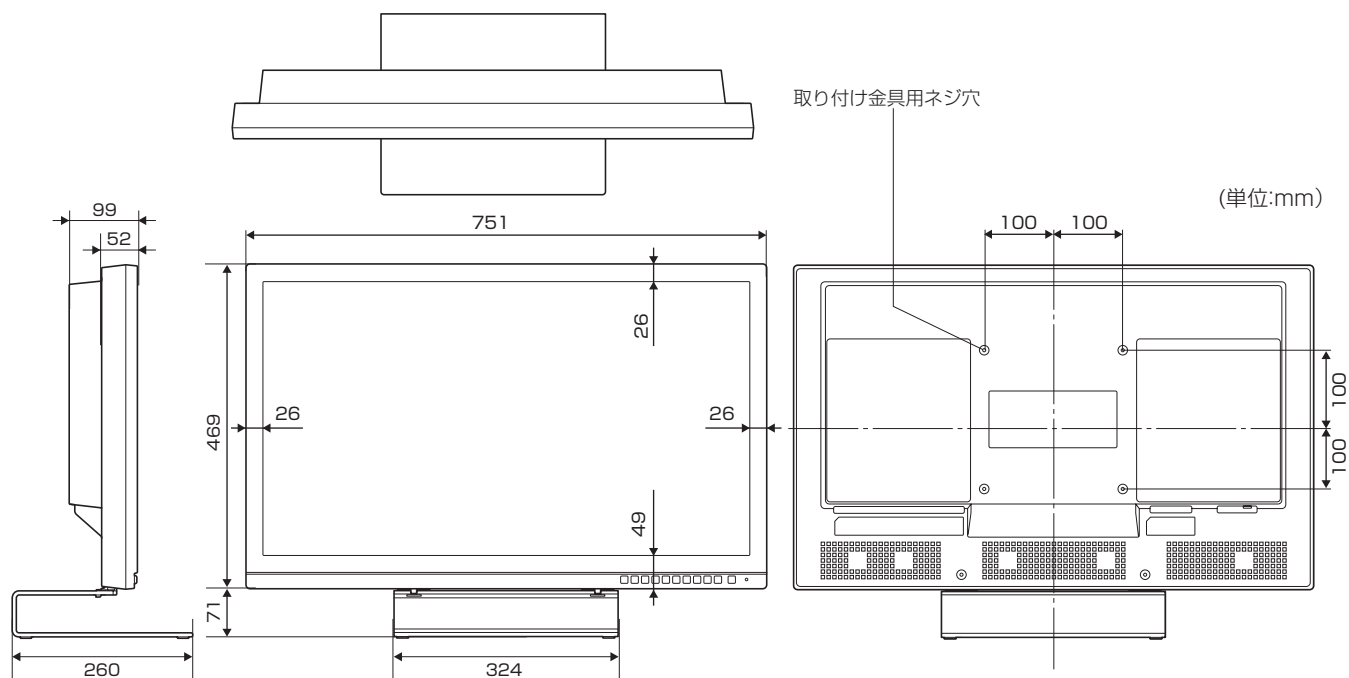
※ 5 AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

※ 6 別売品を付けると温度条件が変わる場合があります。別売品取り付け時の温度条件は、別売品の説明書をご確認ください。

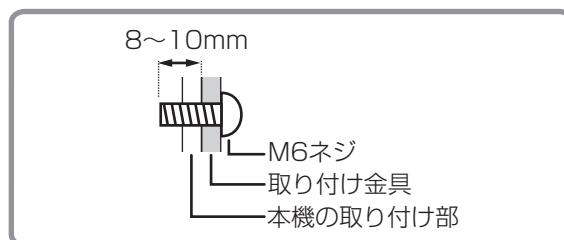
※ 7 「無信号検出時自動入力切替」が「しない」の場合。

■ 寸法図

数値はおよその値です。



- VESA 規格の金具の取り付けには、M6 ネジで、長さが取り付け金具の厚さ +8 ~ 10mm のものを使用してください。



- 取り付け金具は、本機の4倍の質量に耐えるものを使用してください。
- 壁や天井などに取り付ける際は、本機と取り付け金具を合わせた4倍の質量に耐える場所（コンクリートの壁や柱など）に取り付けてください。
- インパクトドライバーを使用しないでください。
- 後面の取り付け金具用ネジ穴以外のネジ穴は設置に使えません。

■ PC 対応信号タイミング

画面解像度		垂直周波数 (Hz)	HDMI 1	HDMI 2	HDMI 3	DisplayPort
VESA	640 × 480	60	○	—	○	○
		72	—	—	○	○
		75	—	—	○	○
	800 × 600	60	—	—	○	○
		72	—	—	○	○
		75	—	—	○	○
	1024 × 768	60	—	—	○	○
		70	—	—	○	○
		75	—	—	○	○
	1152 × 864	75	—	—	○	○
	1280 × 768	60	—	—	—	○
		75	—	—	—	○
	1280 × 800	60	—	—	○	○
	1280 × 960	60	—	—	○	○
	1280 × 1024	60	—	—	○	○
		75	—	—	○	○
	1360 × 768	60	—	—	○	○
	1400 × 1050	60	—	—	○	○
1440 × 900	60	—	—	○	○	
1600 × 1200	60	—	—	○	○	
1680 × 1050	60	—	—	○	○	
ワイド	1280 × 720	60	—	—	○	○
	1920 × 1080	60	○	—	○	○
	3840 × 2160	24	○	○	○	○
		25	○	○	○	○
		30	○	○	○	○
		50	○	○	○	○
		60	○	○	○	○
	4096 × 2160	24	—	—	○	○
		25	—	—	○	○
		30	—	—	○	○
		50	—	—	○	○
		60	—	—	○	○
	7680 × 4320	24	○	—	—	—
		25	○	—	—	—
		30	○	—	—	—
50		○ ^{※1}	—	—	—	
60		○ ^{※1}	—	—	—	
US TEXT	720 × 400	70	—	—	○	○

※ 1 YCbCr 4 : 2 : 0 のみ対応。

- 接続するコンピューターによっては、上記対応信号であっても正しく表示できない場合があります。

■ AV 対応信号タイミング

画面解像度	周波数 (Hz)	HDMI 1	HDMI 2	HDMI 3
7680 × 4320p	24	○	—	—
	25	○	—	—
	30	○	—	—
	50	○ ^{※1}	—	—
	59.94	○ ^{※1}	—	—
	60	○ ^{※1}	—	—
4096 × 2160p	24	—	—	○
	25	—	—	○
	30	—	—	○
	50	—	—	○
	59.94	—	—	○
	60	—	—	○
3840 × 2160p	24	○	○	○
	25	○	○	○
	30	○	○	○
	50	○	○	○
	59.94	○	○	○
	60	○	○	○
1920 × 1080p	24	○	—	○
	50	○	—	○
	59.94	○	—	○
	60	○	—	○
1920 × 1080i	50	○ ^{※2}	—	○
	59.94	○ ^{※2}	—	○
	60	○ ^{※2}	—	○
1280 × 720p	50	○	—	○
	59.94	○	—	○
	60	○	—	○
720 × 576p	50	○	—	○
720 × 480p	59.94	○	—	○
	60	○	—	○
640 × 480p (VGA)	59.94	○	—	○
	60	○	—	○
720 (1440) × 480i	59.94	—	—	○

※ 1 YCbCr 4 : 2 : 0 のみ対応。

※ 2 画面が小刻みに上下に震えます。

■ DDC (プラグ&プレイ)

本機は、VESA の DDC (Display Data Channel) 規格をサポートしています。

DDC とは、ディスプレイとコンピューターのプラグ&プレイを行うための信号規格です。ディスプレイとコンピューターの間で解像度などに関する情報を受け渡します。この機能は、コンピューターが DDC に対応しており、プラグ&プレイモニターを検出する設定になっている場合に使用できます。

DDC には、通信方式の違いによりいくつかの種類があります。本機は、DDC2B に対応しています。

シャープ株式会社

本社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

●住所などは変わることがあります。(2021.5)

8M-B32C1 JA21E(2)